

7. 生産・出荷・在庫

生産は、極めて大幅に減少している。

(前年比は原数値、()内は季調済前期(月)比、%)

	2007年	2008年	08年7 - 9月	10 - 12月	08年11月	12月	09年1月
鉱工業生産 (前期比)			(1.3)	(12.0)	(8.5)	(9.8)	P(10.0)
(前年比)	2.8	3.4	1.4	14.8	16.6	20.8	P 30.8
鉱工業出荷 (前期比)			(1.8)	(11.8)	(8.4)	(8.1)	P(11.4)
(前年比)	3.1	3.2	1.4	15.0	17.0	20.6	P 31.6
鉱工業在庫 (前期比)			(1.6)	(2.7)	(0.8)	(0.1)	P(2.0)
(前年比)	1.3	4.7	3.2	4.7	4.3	4.7	P 2.8
生産者製品在庫率指数 (2005年 = 100)	101.3	135.2	108.3	135.2	127.0	135.2	P 150.9
製造工業稼働率指数 (2005年 = 100)	103.7	99.3	101.8	88.1	88.5	78.1	
第3次産業 (前期比)			(0.6)	P(1.7)	(1.1)	P(1.6)	
活動指数 (前年比)	1.2	P 0.7	0.8	P 2.7	3.7	P 2.9	

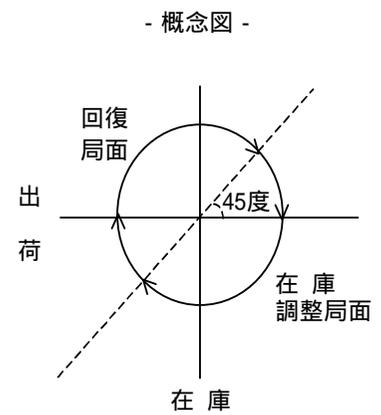
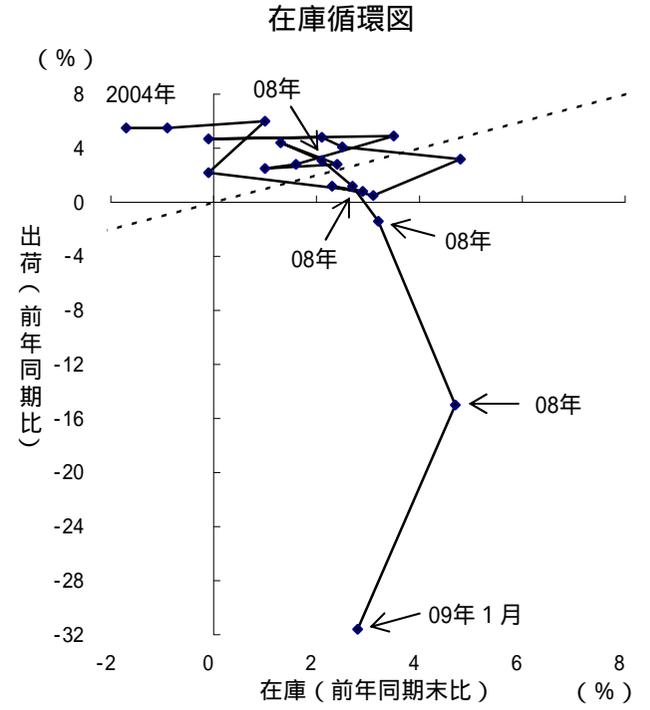
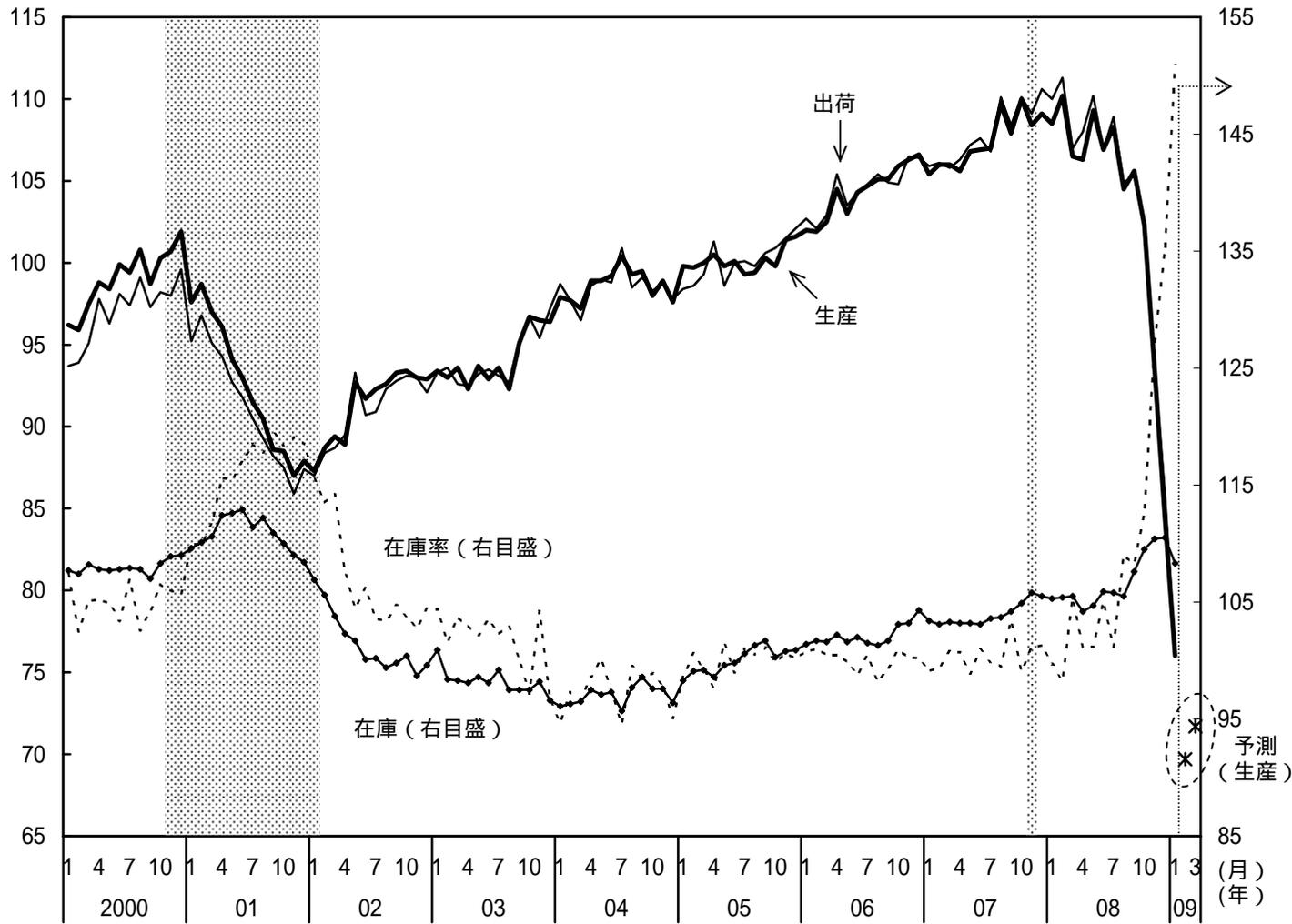
(備考) 1. 鉱工業在庫の年は年末比、四半期は期末比。Pは速報値。

2. 生産者製品在庫率の年は年末値(季節調整値)、四半期は期末値(季節調整値)。

3. 製造工業稼働率の年は平均値(原数値)、四半期は平均値(季節調整値)。

4. 製造工業生産予測指数は、2月は前月比8.3%減、3月は同2.8%増。

鋳工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



(備考) 1. 経済産業省「鋳工業指数」により作成。
 2. 季節調整済指数(2005年=100)。シャドー部は景気後退期を表す。
 3. 09年2月、3月の生産指数は、製造工業生産予測調査の増減率を用いて試算したもの。